



HP Z2 Mini G9 ワークステーション

リモート電源投入機能設定手順

ここに記載されている情報の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書の対象となる機種

- Z2 Mini G9 ワークステーション

本書について

本書では、表題の機種にてキーボードまたはマウスを使用した遠隔電源 On を行うための設定方法を解説します。

注意事項

お使いになるキーボード / マウスとの組み合わせによっては、本機能が正常に動作しない場合があります。

機能の説明および想定される使用環境について

- ① 機能説明
本機能を有効化することで、キーボードまたはマウスを使用したワークステーションの電源 On 動作を行う事が可能になります。
- ② 想定される使用環境について
- ③ Z2 Mini G9 ワークステーションは、モニター背面装着や机の下への設置が想定されています（一部オプションパーツや設置工事が必要な場合があります）。





前項写真のような設置を行った場合、電源ボタンに手が届かないケースが発生します。この場合は本機能を使用すると利便性の向上を図ることが可能となります。

【ご注意ください】

本機能は有線キーボード / マウスが届く範囲（Bluetooth 等の無線機器を使用する場合、電波の届く範囲）のみ対応するものとなります。

ワークステーション本体を別室や上記範囲外に設置した場合の電源操作は、別途「Intel AMT」使用を検討いたします。

制限事項

本機能が正常に動作するためには、以下の制限があります。

- A) 本機能は、ワークステーションが正常な待機状態に入っていないと使用できないものとなります。すなわち、電源ボタン長押しによる強制電源 OFF や不測の電源断（例：起動中の AC アダプター抜け）が発生した直後は正常な待機モードとはならないため、次回電源投入はワークステーション本体の電源ボタンを押す必要があります。
- B) 電源投入を操作するためのキーボードまたはマウスは、ワークステーション本体左側面いずれかの USB ポートへ接続する必要があります。ワークステーション本体背面の USB ポートは、本機能には対応しません。
- C) マウスを使用した電源 On 操作は、左右クリックのみです。マウスの移動では電源が入りません。

リモート電源機能を設定する

本機能を有効にするには、BIOS 設定を変更する必要があります。以下、設定方法です。

- ① 電源投入直後に F10 キーを押下して、BIOS 設定画面を開きます。
- ② 「Advanced」タブ > 「Power Management Options」を開き、「Power On from Keyboard Ports」にチェックマークを付けます。この時、3 つ上の項目である「S4/S5 Maximum Power Savings」にはチェックマークが入っていないことを確認して下さい。



Power Management Options

- Runtime Power Management ?
- Extended Idle Power States ?
- S4/S5 Maximum Power Savings ?
- SATA Power Management
- PCI Express Power Management ?
- Power On from Keyboard Ports
- Unique Sleep State Blink Rates

Red arrow pointing to S4/S5 Maximum Power Savings: ここにはチェックを入れてはいけません

Blue arrow pointing to Power On from Keyboard Ports: ここにチェックを入れます

【注意】

チェックを入れると、以下の内容が警告されます。御一読の上「OK」を押下して下さい。



Power On from Keyboard Ports

Warning: Power on from the keyboard ports will not function if S5 Maximum Power Savings is enabled.
Only the power button will power on the system.

OK

- ③ OK を押下すると警告が消えて元の画面に戻りますので、キーボードの F10 を押下して「Save」を選択して変更内容を保存します。
- ④ ワークステーションは自動的に再起動しますので、一旦電源を落とした後でリモート電源投入が正常に動作することを確認して下さい。

以上で設定完了です。

よくあるご質問と回答

Q: キーボードを使用して機能を使う場合、どのキーを押下するのでしょうか？

A: いずれかのキーを押下することで起動します。

Q: リモート電源投入機能を、キーボードの特定キー操作に割り当てることは出来ませんか？

A: 製品付属のキーボードおよび弊社 USB キーボードでは、本機能を特定のキーに割り当てることは出来ません。



Q : マウスを使用してリモート電源投入機能を使用したいのですが、ボタン割り当てを教えてください。

A : いずれかのボタンをクリックすることで動作します。マウスに付きましても機能割り当てを行うことは出来ません。

Q : サードパーティー製の有線または Bluetooth 接続機器を使用していますが、リモート電源投入が機能しません。

A : 機器同士の組み合わせによっては、本機能は動作しない場合がありますのでご了承下さい。